

## 市町村税務職員等功績表彰候補者

### ○千葉県知事表彰（1者）

氏名・団体名	功績概要
<p>大多喜町 税務住民課</p>	<p>徴収率向上のため、財産調査や差押え等の滞納処分から取りかかり、令和3年度からは本格的に捜索に取り組んだ。職員数に限りがある中、捜索には課全体で取組み、令和4年度には町単独で5件実施した。</p> <p>また、令和4年度からは現年課税分の早期着手として催告書の通知頻度を増やし、財産調査を実施する旨やタイヤロック等の写真を添付した文書を同封したほか、財産調査に pipitLINQ を導入し、業務効率化を図った。</p> <p>これらの着実な取組みにより、滞納整理体制を構築し、長期低迷していた徴収率も令和4年度の個人住民税において現年徴収率県内1位を果たした。</p>

### ○千葉県滞納整理推進機構会長表彰（4者）

氏名・団体名	功績概要
<p>やまもと ひろし 山本 浩史  (千葉市東部市税事務所納税第一課)</p>	<p>RPA 活用による事務効率化や、独自リスト活用による取立可能額の見える化などの工夫により、他の職員と比較して特出して多い年間500件以上の差押えを実施した。</p> <p>また、当該リストを共有し、組織全体の事務効率化や課全体の差押件数の対前年度比70%増に貢献した。</p> <p>このような大量データの先進的な取扱いによる滞納整理手法は、他団体の模範となりうる。</p>
<p>さいとう ゆうと 齋藤 優人  (千葉市西部市税事務所納税第一課)</p>	<p>他団体との訴訟を理由に滞納が高額化かつ長期化していた困難事案について、滞納者との交渉を工夫したことで8,000万円の完納に結びつけた。</p> <p>困難事案に取り組む姿勢は他の職員の模範となるほか、今回の成果は組織全体のモチベーションの向上にもつながる。</p> <p>また、担当事案の51.2%に当たる118,027千円を徴収するなど組織全体の徴収率向上にも大きく貢献した。</p>
<p>市川市 財政部  納税・債権管理課</p>	<p>専門的な知識が求められる取立訴訟を提起し、粘り強い交渉を続けた結果3,000万円以上の滞納事案を完結へと結びつけた。</p> <p>また、現年課税分の早期着手や滞納繰越分の縮減に向け、納税催告センターを導入するなど、効率的かつ効果的な手法で滞納整理に取り組む姿勢は模範である。</p> <p>さらに、捜索や公売も定期的実施するなど、県税務課への職員派遣で得た経験を組織全体へ継承し、職員の育成にも努めた。</p> <p>これらの多様な取組みにより、8年間で市税収入未済額約19億円の縮減、9年間連続して市税収納率県内1位を達成した。</p>

ときた たくや  
時田 拓弥

(君津市 財政部 納税課)

搜索時に所有していた親族名義の通帳及びキャッシュカードについて、金融機関での職務経験を活かして ATM の取引情報や防犯カメラ等で徹底的に調査し、本人帰属の認定に結びつけ、預金約 500 万円を差押えた。

このような徹底した財産調査や搜索で年間 29 件の差押え、うち 22 件を公売により売却し、滞納繰越分の徴収率 56.93% を達成した。

また、他職員のフォローや、税法の判例や関連書籍の研究など積極的に滞納整理に取り組む姿勢は模範である。